

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 1 区分

【発行日】令和 7 年 2 月 18 日(2025.2.18)

【公開番号】特開 2022-16416(P2022-16416A)

【公開日】令和 4 年 1 月 21 日(2022.1.21)

【年通号数】公開公報(特許)2022-011

【出願番号】特願 2021-114251(P2021-114251)

【国際特許分類】

C 1 2 Q 1/68(2018.01)

C 1 2 Q 1/6883(2018.01)

C 1 2 N 15/12(2006.01)

G 0 1 N 33/50(2006.01)

G 0 1 N 33/53(2006.01)

【F I】

C 1 2 Q 1/68

C 1 2 Q 1/6883 Z

C 1 2 N 15/12

G 0 1 N 33/50 Q

G 0 1 N 33/53 M

G 0 1 N 33/53 D

【手続補正書】

【提出日】令和 7 年 2 月 7 日(2025.2.7)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

被験者におけるアトピー性皮膚炎の重症度を検出するために、当該被験者の全顔から採取された皮膚表上脂質について、CAPN1、NCOR2、PPP1R9B、PLP2及びGRNからなる5種の遺伝子群より選択される少なくとも1つの遺伝子のmRNAの発現量を測定する方法であって、重症度がEASI(Eczema Area and Severity Index)スコアに基づく重症度である方法。

【請求項 2】

被験者におけるアトピー性皮膚炎の重症度を検出するために、当該被験者の全顔から採取された皮膚表上脂質について、PPP1R12C、LOC146880、SLC31A1及びSYVN1からなる4種の遺伝子群より選択される少なくとも1つの遺伝子のmRNAの発現量を測定する方法であって、重症度がIGA(Investigator's Global Assessment)スコアに基づく重症度である方法。

【請求項 3】

重症度が症状なし、軽症及び中等症から選ばれる1以上である、請求項1又は2記載の方法。

【請求項 4】

前記検出が、発現量の測定値を前記各遺伝子のmRNAの発現量の参照値と比較し、アトピー性皮膚炎の重症度を検出する、請求項1～3のいずれか1項記載の方法。

10

20

30

40

50